

JFEミネラルが提案する新しい原位置鉄粉分解工法

鉄粉気泡工法

～無排泥・省スペースの新しい鉄粉混合工法～

鉄粉混合工法は、高濃度のVOCs汚染を短期間で浄化する工法です。

従来工法では、デメリットとして大型プラントが必要なことと、大量の排泥が発生する問題がありました。

鉄粉気泡工法では、従来工法で使用してきた水の代わりに泡を使うことでこの問題を解決しました。

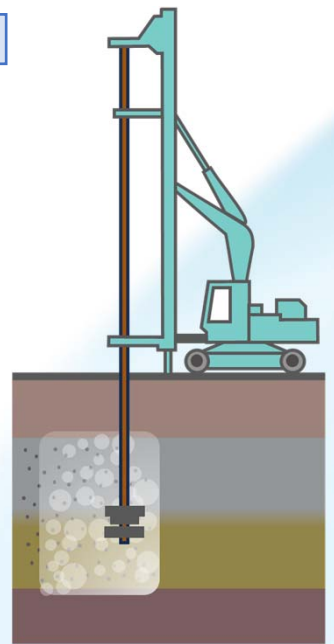
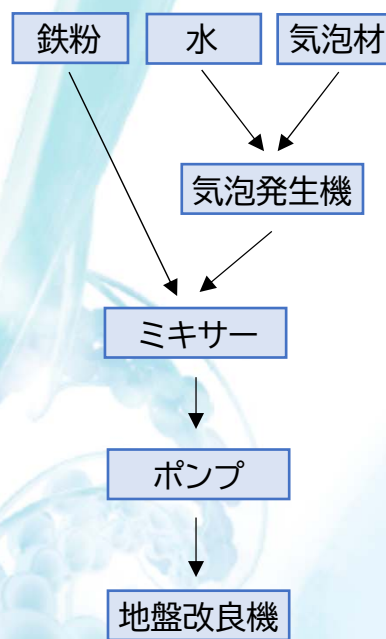
気泡工法のメリット

従来工法では、地盤に大量の水を送り込むため、地表が泥沼の様になりましたが、気泡工法では、使用する水量が少ないため地盤への影響が小さくなります。

	従来工法	気泡工法
必要水量	135m ³	9m ³
排泥量	50m ³	0m ³
プラントヤード	20m×20m	10m×5m

※当社比較値であり、汚染や現地の状況により異なります。
計算条件：土壌汚染範囲 10m×10m×5m = 500m³
鉄粉配合：重量比5%、鉄粉量：45t

気泡工法のフロー



施工状況



■ プラント全景



■ 攪拌状況



■ 攪拌機



JFE ミネラル 株式会社

JFE